



↑それぞれのブースで工作や実験を楽しむ子どもたち

## わくわくドキドキ科学教室 科学実験に夢中

7月27日と28日の2日間で科学体験講座「わくわくドキドキ科学教室」が町開発総合センターと町文化ホールでありました。

今回は13の実験コーナーが準備され、町内の小中学校、長岡技術科学大学、県内外の各工業高等専門学校、鶴翔高校などの生徒や教諭が講師となり、子どもたちに科学の面白さを伝えました。

バイオエタノールの生成実験やエネルギーを身近に感じる実験などに子どもたちは興味津々の様子でした。

川床小6年の森永咲希さんは「炎色反応の実験できれいな模様が見えた」と満足げでした。

## G20 大阪サミット夕食会 長島のジャガイモ提供

6月28日に大阪迎賓館（大阪府大阪市）で開催されたG20大阪サミットの首脳夕食会で本町のジャガイモを使ったメニューが提供されました。

この夕食会は本町と「食による地域活性化」などで包括連携協定を結んでいる辻調理師専門学校（大阪府大阪市）の教員が監修と調理を協力。夕食会前のカクテルタイムで長島産ジャガイモが「じゃがいものチュイル」として提供され、各国の首脳が味わいました。



↑長島のジャガイモが使用された「じゃがいものチュイル」



↑観光客をもてなすための景観整備

## 道の駅で美化活動 夏休み前のボランティア

長島町出荷者協議会は7月24日、道の駅周辺の美化活動を行いました。

この取り組みはお世話になっている道の駅への感謝と夏休みを前に観光客に気持ちよく道の駅を利用してもらうためにボランティアで行われ、この日は会員ら約70人が参加。黒之瀬戸だんだん市場と長島ポテトハウス望陽の2カ所に分かれて、草払いや植木の刈り込み作業などが行われました。

入口会会長は「きれいになった道の駅に観光客がたくさん来てくれれば」と額の汗をぬぐいました。